

● インストール&起動

USBメモリ、又は、デスクトップにコピーして起動するように GIMP Portable (携帯用 GIMP) をインストールします。その為、USBメモリさえ有ればどのパソコンでも起動できます。

1. <u>http://portableapps.com/apps/graphics pictures/gimp portable</u>の^{LTMB download / 21-67MB installed}ボタンをクリックし、

ページ上部の Download PortableApps.com: Portable Software/USB \checkmark をクリックして、「GIMP_Portable_2.6.6.paf.exe」 をダウンロードする。

Download 2.6.6

- 2. 「GIMP_Portable_2.6.6.paf.exe」をダブルクリックし実行すると、インストーラーが起動するので「Japanese」 を選択し「次へ(N)」ボタンをクリックする。
- 3. 「Additional Languages」のチェックを確認し、「次へ(N)」ボタンをクリックする。
- 4. インストール先フォルダを USB メモリ内の「GIMPPortable」に変えて、「インストール」ボタンをクリックする。暫くして完了メッセージが表示されるので「完了」ボタンをクリックする。
- 5.「GIMPPortable」フォルダの「GIMPPortable.exe」をダブルクリックして起動する。初期化の時間が暫く掛かり、以下のウィンドが表示される。(中の写真は除く)



● 簡単な操作

- ・画像の移動、拡大、縮小
 - 「画像ウィンドウ」をアクティブにします。(タイトルバーや、画像上でクリック)
 - 移動 キーボードの「スペース」キーを押したままマウス移動
 - 拡大 キーボードの「+」キー
 - 縮小 キーボードの「-」キー
- ・ファイルを開く
 - 1.「ファイル」メニューの「開く」をクリックする。
 - 2.「画像を開く」ウィンドウからファイルを選び「開く」ボタンをクリックする。

(この時、ファイルタイプを「すべての画像」とすると表示出来る可能性のある全てのファイル一覧を示す。)



- ・ファイルの保存
 - 1.「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」をクリックする。
 - 2.「名前」に拡張子(.png)を付けて入力し、「保存」ボタンをクリックする。
 - 3.「PNG形式で保存する」ダイアログが表示されるので、「保存」ボタンをクリックする。

🏾 画像の保存		🥶 PNG 形式で保存する 🛛 🗙	
名前(1): フォルダの中に(保存(E):	5号館の加工後pnel ● 09建築電算 I ●	□ インターレース (Adam7)(0)	
■ 他のフォルダ(B) ¥ Documents and	Settings [bow] () デスクトップ] 09建築電算 I フォルダの作成①	 日気にをますうゆ ガンマ値を保存(G) レイヤーオフセットを保存(F) 	
場所(2) ③ 最近間(いた2: ■ settings ■ デスクトップ ■ 35 インチ FD ■ ローカル ディス ■ ポリューム (D: ■ DVD/CD-RW ■ リムーパブル ラ	名前 最終変更日 記布 2009/04/22 ■ 5号館pns 2009/04/06 ■ 5号館の加工後png 1708 ■ 5号館の加工後xcf 1706 ■ 5号館の小丁クpng 2009/04/06 ■ 横浜みなとみらい21-org.png 2009/04/06 ■ 横浜みなとみらい21-org.png 2009/04/06 ■ 横浜みなとからい21-org.png 2009/04/05 ■ 世界には、 第	 ✓ 解像度を保存(£) ✓ 作成日時を保存(① □メントを保存(①) ✓ 透明ピクセルの色の値を保存(○) 圧縮レベル(M): 9 既定値を読み込み(2) 	

建築電算Iー画像の編集

ISHIDA DESIGN FIRM

建築電算I-画像の編集			ISHIDA DESIGN FIRM
・ツール一覧			2 🗣 📥 🕁 🕢 To 📮 🛋 🛋
	「矩形選択」-矩形の選択範囲を作成します。		
	「楕円選択」-円形の選択範囲を作成します。	· · · · ·	
9	「自由選択(投げ縄)」-ドラッグによる手書きの 境界とクリックによる直線の境界を組み合わせた 選択範囲を作成します。	K	「塗りつぶし」-対象範囲を色やパターンで塗り つぶします
	「色域を選択」-特定色の領域で選択範囲を作成 します。		「ブレンド」-対象範囲をグラデーションで塗り つぶします。
	「電脳はさみ」ー境界を自動計算して、その形状 で選択範囲を作成します。		「鉛筆で描画」-アクティブなブラシで固いタッ チの描画を行います。
	「パス」-パスの作成や編集を行います。		「ブラシで描画」-アクティブなブラシでスム- ズなタッチの描画を行います。
	「スポイト」-画像のピクセルからいろを抜き出 します。		「消しゴム」-アクティブなブラシで背景色や透 明に戻します。
	「全景抽出選択」-画像から前景のオブジェクト を抽出し、選択範囲を作成します。	L	「エアブラシで描画」-アクティブなブラシの形 状で、圧力調整可能なエアブラシで描画します。
	「定規」-距離と角度を計測します。	8,	「インクで描画」 ーカリグラフィスタイルの描画 を行います。
•	「移動」-レイヤー、選択範囲、またはその他の オブジェクトを移動します。	8	「スタンプで描画」-ブラシを使って、画像から の選択的なコピーまたはパターンを描画します。
Ø	「切り抜き」-画像やレイヤを切り抜きます。		「ぼかし/シャープ」-ブラシを使って、ぼかし やシャープ化を行います。
	「回転」-レイヤー、選択範囲、またはパスを回 転します。	Ø	「にじみ」-アクティブなブラシでにじませま す。
	「拡大・縮小」-レイヤー、選択範囲、またはパ スの拡大・縮小を行います。		「暗室」-ブラシを使って、覆い焼きや焼き込み を行います。
	「剪断変形」-レイヤー、選択範囲、またはパス を剪断変形します。		「ズーム」-表示倍率を調整します。
	「遠近法」-レイヤー、選択範囲、またはパスに パース(遠近感)を与えます。	++++	「整列」-レイヤーやその他のオブジェクトを整 列したり並べたりします。
	「鏡像反転」-レイヤー、選択範囲、またはパス を水平または垂直方向に鏡像反転します。		「修復ブラシ」-アクティブなブラシで画像の修 復を行います。
	「テキスト」-テキストレイヤーの作成・編集を 行います。	4	「遠近スタンプで描画」-ブラシを使って、遠近 法変換された画像からの選択的なコピーを描画 します。
「描画色前景色と背景色」-現在の描画色と背景色を表示しています。この部分のクリックで、色変更ダイ アログを開いて色を変更することができます。左下の白黒の四角のアイコンをクリックすると、描画色・背 景色が共にリセットされます。右上の矢印アイコンをクリックすると、描画色と背景色が交換されます。			

建築電算Iー画像の編集

●画像のトリミング

- 1.「ツールボックス」の「矩形選択」アイコンをクリックする。
- 2. トリミングしたい矩形の始点から終点をドラッグする。
- 3.「編集」メニューから「コピー」をクリックする。
- 4.「ファイル」の「」画像の生成」から「クリップボードから」をクリックする。
- 5. 「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」から、PNG 形式を指定して画像を保存する。







●画像のリサイズ

- 1.「画像」メニューの「画像の拡大・縮小」をクリックする。
- 2.「画像の拡大・縮小」ウィンドウが開くので、「画像サイズ「の「幅」、「高さ」を指定する。
- 3.「拡大縮小」ボタンをクリックする。
- 4. 「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」から、PNG 形式を指定して画像を保存する。





ISHIDA DESIGN FIRM

建築電算Iー画像の編集

●画像の明るさを補正する

- 1. 「色」メニューの「明るさ-コントラスト」をクリックする。
- 2.「明るさ」、「コントラスト」のスライダを移動し、調整する。
- 3. 調整が完了したら「OK」ボタンをクリックする。
- 4. 「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」から、PNG 形式を指定して画像を保存する。





●画像のゆがみを補正する

- 1.「画像」メニューの「グリッドの設定」をクリックする。
- 2.「間隔」の「幅」,「高さ」に100~500を代入して「OK」ボタンをクリックする。
- 3. 「表示」メニューの「グリッドを表示」をクリックする。
- 4.「ツール」メニューの「変換ツール」の「遠近法」をクリックする。
- 5. グリッドを参考に四隅の四角を左右にドラッグして、ひずみを補正する。
- 6.「変換」ボタンをクリックすると補正が確定する。
- 7. 「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」から、PNG 形式を指定して画像を保存する。





●樹木や人物等の添景の作成

- 1.「ツールボックス」の「電脳はさみ」アイコンをクリックする。
- 2. 輪郭をなぞるように間隔を空けてクリックする。(細かいところの間隔は狭く)
- 3. 最初の点をクリックして囲いを閉じる。
- 4. 点を移動したり追加して、調整する。
- 5. 囲いに中でクリック(または、キーボードの「Enter」キーを押す)し、選択領域とする。
- 6.「編集」メニューの「コピー」をクリックする。
- 7.「ファイル」メニューの「画像の生成」の「クリップボードから」をクリックする。
- 8. 中抜きがある場合は、「電脳はさみ」で選択し、「選択」メニューの「消去」をクリックする。
- 9. 消したい部分がある場合は、「ツールボックス」の「「消しゴム」アイコンを利用し、微調整する。
- 10.「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」から、PNG 形式を指定して画像を保存する。





ISHIDA DESIGN FIRM

●外壁改修のシミュレート

- 1. 壁のレイヤを作成するため、ドックの「レイヤ」タブで「背景」レイヤが選択された状態で 「レイヤーを追加して画像に追加します」ボタンをクリックし、「背景コピー」レイヤを作成する。
- 2. 外壁を選択するため、「選択」メニューの「色域を選択」をクリックし、画像の壁の上でクリックする。

```
⇒ (クリックした壁の色と同じ領域が選択される)
```

3.「選択」メニューの「クイックマスクの切り替え」をクリックする。

⇒ (選択領域以外の領域にマスクがかかり色が赤くなる)

- 4. 修正を行うため、「ツールボックス」の 「ブラシで描画」アイコンをクリックする。
- 5.「ツールボックス」の下にある「「描画色前景色」をクリックしてブラシの色を「黒」にし、壁以外のマス クしたい領域をなぞると赤くマスクがかかる。
- 6. また、「ツールボックス」の下にある 「「「描画色前景色」をクリックしてブラシの色を「白」にし、赤く表示されたマスクをなぞるとマスクが消える。
- 7. 修正が終わったら、「選択」メニューの「クイックマスクの切り替え」をクリックし解除する。
- 8. 壁以外を削除するため、「選択」メニューの「選択範囲を反転」をクリックする。
- 9.「編集」メニューの「消去」をクリックし、再度、「選択」メニューの「選択範囲を反転」をクリックする。
- 10.「ツールボックス」の下にある「「描画色前景色」をクリックして壁の色を選択し、「選択」メニューの「描画色でぬりつぶす」をクリックする。全体の色バランスを考え調整を行う。
- 11. 壁の色が決定したら、「選択」メニューの「選択を解除」をクリックする。
- 12.「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」から、XCF形式を指定して画像を保存する。



